

2025年10月15日

「むさしの地域創生推進ファンド2号」の増額について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2025年10月15日（水）、株式会社ぶぎんキャピタル（社長 佐越 信治）と共同で設立した「むさしの地域創生推進ファンド2号」について、ファンド総額の増額を行いましたので、お知らせいたします。

当行および株式会社ぶぎんキャピタルでは、2024年1月、ベンチャー企業やスタートアップ企業への投資を通じ、新産業創出などのチャレンジを応援していくことで地域経済・社会の持続的成長に貢献するため、総額5億円の本ファンドを設立いたしました。

以降、先進的なサービスを提供し地域社会の課題解決に繋げている企業8社への支援を実施いたしましたが、こうしたベンチャー企業・スタートアップ企業への一層の支援拡充を図るため、ファンド総額を10億円に増額したものです。

当行では、今後も本ファンドをはじめとした資金供給に注力するとともに、「渋沢MIX」や「関東STARTUP RUNWAY」などの官民プラットフォームを活用していくことで、企業の皆さまの成長をサポートしてまいります。

《増額後のファンド概要》

名 称	むさしの地域創生推進ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：むさしの地域創生推進ファンド2号)		
ファンド総額	10億円（従来の5億円より増額）		
設 立 日	2024年1月25日		
存 続 期 間	10年間		
投 資 対 象 先	・ 地域活性化に取り組む中堅中小企業 ・ 株式上場意向のある中堅中小企業 ・ ベンチャー企業・スタートアップ企業		
出 資 者	有限責任組合員 株式会社武蔵野銀行		(出資額 9億90百万円)
	無限責任組合員 株式会社ぶぎんキャピタル		(出資額 10百万円)

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 法人営業グループ 高橋 一能
TEL (048) 641 - 6111 (代)

